

目標および成果指標の設定 記入様式

活動団体名： 箕川未来協議会

上位関連計画にみる地域の将来
 ○地球温暖化対策推進法や政府の目標：2013年度比で2030年までに46%削減、2050年までにカーボンニュートラル達成
 ○第5次エネルギー基本計画における、2030年に実現を目指す再エネの電源構成比率：22~24%、
 2030年に実現を目指す実質エネルギー効率（最終エネルギー消費量/実質GDP）35%減。
 ○現在の人口：114180人、将来：107642人（2030年）、96987人（2045年）（日本の地域別将来推計人口（平成30年推計））
 ※東近江市

②具体的な取組
 ※誰が何をするのか、主なものをお書きください。
 ●一棟貸しホテル事業（協議会・新法人・地域事業者）
 ●エコツアーの実施（協議会・観光協会・旅行会社）
 ●山の幸の商品化（協議会・地域住人・道の駅）
 ●法人の設立（協議会・地域住人・支援者）

③短期目標

分野	小項目	成果指標	現状値	目標値 (2022年度末)	実績値 (2022年度末)	単位
環境	空家が減少する	空家が目的の為に使用される	0	2		軒
	農地が活用される	茶畑の面積	1	設けず		反
経済	財源が充実する	箕川新商品づくり	0	5		商品
	地域外から稼いでくる	イベント実施回数	6	8		回
社会	仲間づくり	Iターン・Uターン者数	1	2		世帯
	仲間づくり	協議会活動のRP回数	4	6		回

①ありたい未来
 ※どのような地域にしたいのか、何を引き継いでいきたいのかなど、具体的にお書きください

→ ●人間らしい感動を味わえる里
 当地域は、山と川に囲まれた4haほどの範囲に、約30件の建物（民家や社寺）がまとまって存在する、小さな集落である。山に囲まれた景観は、日本の原風景を感じさせる。また、どこにいても聞こえる川のせせらぎが自然の中にいることを感じさせる。まとまった一つのエリアを形成しているため、ミニマムなモデル地域として、地域の資源を活用するスタイルの発信ができる。木を切る、落ちてる枝を拾う、柴や薪や炭などの自然から得られるエネルギーを使う、山野草や木の実に親しむ、山の歩き方、魚のとり方など、自然を知り、うまく使いながらの暮らしを学ぶことができる。山里や森林で体験するプリミティブで本質的な体験は、人の生きる力を引き出す。議論を深める上で体験があることが本質的に重要なことだと思うが、この地域を訪れる人は山里や森林を体験を通して知ることができ、そのことは、今後の山里や森林についての議論の質を高めることになる。空家をホテルとして整備することで訪問者を迎えられようにし、訪問した人を楽しんでもらえるプログラムや商品を提供し、事業が成り立つことで、集落に住まう次世代が定着し、山里が存在し続け、社会に向けて発信をし続ける。人がそこに居続けることで、景観が美しく保たれ、継承される。

④長期目標

分野	小項目	成果指標	現状値	目標値 (2023年度末)	目標年度 2030-2050年度	目標値	単位
環境	空家が減少する	空家からの活用件数	0	3	2030年度	7	軒
		空家からの活用件数			2050年度	17	軒
	農地が活用される	茶畑の面積	850	設けず	2030年度	3	反
経済	地域外から稼いでくる	宿泊施設の売上額	なし		2030年度	50	百万
	地域外から稼いでくる	イベントの売上額	0		2030年度	5	百万
	財源が充実する	寄付金額			2030年度	3	百万
社会	仲間づくり	Iターン・Uターン者数	1	2	2030年度	5	世帯
	関係人工	SNSフォロワー数	25	100	2030年度	5,000	人

⑤短期指標が長期目標にどのように関わるのかお書きください

一年に渡り話し合いを進めてきて、さて実際に活動しようと考えたとき、実際に活動できるメンバーが十分でないことに気付かされた。短期目標として、仲間が広がるような活動を開始し、今後に繋がる手応えを得たいと思う。空家の修繕や、お茶畑の作業などに人を巻き込むことで、新たな仲間を呼びたいと思う。また、道の駅に商品を置き、販売することで、商品開発・販売の経験を協議会のみならずで実感したい。これらの活動の運営を担う、また、事業体を立ち上げる中心メンバーとして、地域おこし協力隊の要請を行政に働きかけている。長期的に目指していることは、空家の復活（建物整備 ハードもソフトも）・エコツアーの実施・ビジョンを共有できる仲間（ネットワーク）づくり・商品開発であるので、短期目標として小さく始めることは、長期目標に繋がっている。続けることで、小さな活動が、年輪が育つように、じわじわと大きくなるとイメージしている。※環境・経済・社会がどのように関係し合い、相互に高まっていくのか具体的にお書きください